







## すべてのこどもにミュージアム体験を!

自ら学ぶ力を育て、こどもの世界を広げます。

ミュージアムはこどもにとってなじみがないところかもしれません。でも、実は大人のちょっとしたサポートで、こどものミュージアム体験は、記憶に残る楽しい体験となります。この「保護者用ミュージアム・ハンドブック」ではそのコツをいくつか紹介します。

美術館や博物館、動物園や図書館、音楽ホール、そして芸術大学までが歩ける距離に集まる上野公園。世界中から本物が集まり、多様な文化に出会えるこの場所は世界的にも珍しく、こどもたちにとっても特別な場所です。

「Museum Start あいうえの」では、これまで数千人のこどもたちがミュージアム・デビューをはたして、その後もミュージアムを楽しみ、自由な学びを続けています。さあ、こどもと一緒に新しいミュージアムへの扉を開いてみませんか。

上野公園のミュージアムがもっと楽しくなる!

## 冒険の道具 ミュージアム・スタート・バック

こどもたちが手にする「ミュージアム・スタート・バック」は、上野公園内の9つの文化施設の基本情報やミュージアムでの過ごし方のヒントがつまった特別なバックです。好奇心を刺激する仕掛けがいっぱいのこの道具を使いこなせば、こどもたちのミュージアムでの体験がより豊かなものに!





国立国会図書館  
国際子ども図書館  
約40万冊のこどもの本。  
絵本や紙芝居もたくさん。

東京国立博物館  
日本で最も伝統のある博物館。  
国宝も見られる。

東京藝術大学  
美術や音楽を勉強する大学。  
芸術家の卵がたくさんいるよ。

国立科学博物館  
目印は大きなクジラ。微生物から  
惑星まで、なんでも調べられる。

国立西洋美術館  
モネが描いた名画《睡蓮》を  
見に行こう。

東京文化会館  
オペラ・バレエ・音楽の夢の舞台。  
5階席まである大きな音楽ホール。

東京都美術館  
大きな銀の玉の彫刻が目印の  
美術館。ここは「アートの入口」。

恩賜上野動物園  
日本で初めてできた動物園。  
動物にふれあえるゾーンもある。

上野の森美術館  
現代美術から書まで  
いろいろなものが見られるよ。

頭の文字を  
つなげると  
「ピピハドトカグ」  
になるよ

ぼうけん ぶたい うえのこうえん  
冒険の舞台は上野公園



## STEP 1 準備：出かける前に

ちょっとした準備がミュージアム体験を倍楽しくする!

“どんなものを見に行こうか?”

こどもがミュージアムに行く日は、こどもが主役です。こどもがミュージアムに「連れて行かれる」のではなく、そこに「行ってみたいな!」と思う気持ちを、少しでも行く前に作っておくことが大切です。旅行の計画をたてるように、ワクワクしながら一緒に当日を想像してみてください。

ポイント

「ビビハドトカダブック」を事前に読んでおこう!



オアシス・スポット紹介 (p6~7)

上野公園のオアシス・スポットをまとめてご紹介! ランチや休憩場所をチェックしていきましょう。

ウェブサイトを見ておこう!

「ミュージアム・スタート あいうえの」ウェブサイトの「行き先カレンダー」には、9つの文化施設の展覧会情報や参加型プログラムが日付ごとにまとまって掲載。当日の行き先を決めよう。

数日前から、当日見ることができそうな展示物を展覧会の特設サイトや各館のウェブサイトでいくつか見ておくと、本物との「出会い」がもっと素敵に!



各施設のインフォメーションページ (p12~29)

「冒険のヒント」やなぞなぞなど、初めてのミュージアムでも楽しめる情報がたくさん。開館時間や休館日を事前にチェック。



## STEP 2 当日：ミュージアムを楽しむ



大人の声かけによって、  
当日のこどもの  
楽しいがふくらむ!

“お目当ての作品を探しに行こう!”

こどもも大人も、気になったもの前で立ち止まってみる。そこでじっくり見て、びっくりしたり、変だなあと思ったり、かっこいいなと思ったり、自由にいろいろ想像してみてください。

ポイント

全部見ようとよくばらない。  
ひとつでもじっくり見たくなるものに出会えばOK!

本物の作品との対話はかけがえないもの。こどもが反応を示したものの前で立ち止まり、立ち止まった理由を聞いてみよう。こどもの発見に耳を傾けて、大人も一緒にじっくり見つめる時間が何よりも大切。

こどもが観察したり鑑賞したりすることを助けるのは、大人が先に解説することではなく、こどもと一緒に大人もそのものをよく見て、お互いに言葉で伝え合ってみること。知識を伝えるタイミングは、こどもの興味や関心が育ってきてからやってくる!

9つのオリジナルバッジを集めよう!

各施設にある「ビビットポイント」にチェックイン

\*場所は各施設のインフォメーションページ (p12~29) にあります!

→「ミュージアム・スタート・バック」のアイテムを見せながら「ビビハドトカダブ」と唱えると…

→ オリジナルバッジがもらえる!

→ 全部で9つのオリジナルバッジを集めることができる!





## STEP 3 楽しんだ後は：冒険の記録を書く

その日のことを一緒にふりかえろう！

“今日はどんなものを見た？ 何が一番楽しかった？”

その日にどんなことをしたのか、その日一日をふりかえりながら、一緒に語り合ってみてください。さらに、気づいたことや調べたことをノートに記録しておく、その日の思い出がより深まります。

### ポイント

記録の書き方のコツ！

展示会のチラシやパンフレット、撮った写真などを切ったり貼ったり。ページを見開きで、のびのび使うのがポイント！

自分が何を見たのかがわかるように、出かけた日付や行った先の施設名などを書いておくと、あとで見返すときに便利！



例えばこんな冒険の記録ができます！



### 保護者からの声

今までは、見たら、ただ「あ、きれいだね」と素通りだったのが、ブックに書きとめると、ひとつひとつじっくり見たり、気に入ったものは「かきたい！」と後につなげようと思うから、もっと詳しく見る姿があり、何かに書きとめていっていいんだなと感じました。

## STEP 4 次の学びへ：だれかに見せる・伝える

自分の学びがみんなの学びに。  
自分の発見をみんなにシェアしよう！

“「冒険の記録」をみんなに見せよう！”

つくったものをだれかに見せる・伝えることは、こどもの学ぶ意欲や知的好奇心を育みます。また、こどもの感じた「これ、いいな」をだれかに知らせることは、こどもの体験の価値を社会に広めること、ひいては社会の文化をつくっていくことにつながります。

### ポイント

見せたいくなるモチベーションづくり！

冒険ノートに1つでも自分の発見を記録できたら、すごいこと！  
ほめてあげるとこどもの意欲がアップ！

ウェブサイトで世界に発信！

こどもたちの記録が集まる「ミュージアム・スタート あいうえの」ウェブサイトの「ブックギャラリー」を見てみよう。  
同じ学年や行き先ごとにチェックできる！

投稿方法はこちら

写真に撮る → メールで送る

送り先: bibihadotokadabu@museum-start.info  
件名: ビビハドトカダブ  
本文: 1. 氏名 2. 学年  
3. ウェブサイトにのせるニックネーム  
4. タイトル を書いて送ってね！

SNS で発信しよう！

Instagram ツイッター フェイスブック のアカウントを持っていたらハッシュタグ #bibihadotokadabu #ビビハドトカダブ を付けてアップ！

「あいうえのスペシャル」に参加して、アート・コミュニケータにも見せに行こう。  
メンバー登録をして、何度でもミュージアムへ！ くわしくは次の10ページへ

ウェブサイトで  
みんなの記録を見てみよう



あいうえの <http://museum-start.jp>



## STEP 5 何度でもミュージアムへ!

### あいうえのメンバーになろう!

冒険の道具「ミュージアム・スタート・バック」を手にしたこととそのファミリーは、「あいうえのメンバー」になることができます。メンバーになると…

特典1 年3回の「あいうえのメンバー」だけの特別なプログラムにご招待!

あいうえのスペシャルに参加できる!

上野公園のミュージアムで冒険を楽しむためのコーナーが特別に用意されます。これをきっかけに、上野公園へまた出かけよう!



特典2 耳寄り情報をお届け!

メンバーだけのニュースレター「あいうえの通信」が届く!

「あいうえのスペシャル」への参加方法や、上野公園のミュージアムのとっておき情報がわかります。

メンバー登録はこちらから

登録無料!

①②どちらかの方法で登録してください。

① QRコードを読みこんで、登録フォームに入力する

② **あいうえの** でウェブサイトへアクセスする

<http://museum-start.jp>

→ トップページの下へ進み「あいうえのメンバー登録はこちら」をクリック

→ 合言葉「bibibi!」を入力する → 登録フォームに入力する



まずは!

<http://museum-start.jp>

museum start

あいうえの ウェブサイトにアクセスしよう!

ポイント1

「ミュージアム・スタート あいうえの」って何? そんな疑問に1ページで答えます!

ポイント2

上野公園の9つの文化施設のプログラム情報が一望できる、とても便利なカレンダーです。



ポイント3

いいね!

「ミュージアム・スタート あいうえの」公式 Facebook から、こどもと楽しめるミュージアム情報をお届けします! いいねボタンをクリック!

<https://www.facebook.com/MSiUeno/>

ポイント4

“あいうえのメンバー”に登録しよう! 合言葉は「bibibi!». 登録するとメンバー特典があります。詳しくは左の10ページでチェック。

